

第4回定例会の概要

こんなことが決まりました	1
一般質問（7名）	4
委員会活動をお知らせします	11
一部事務組合・広域連合議会の動き	13
議会日誌	14
議員の会議出席状況（1年間の状況）	15
子ども議会・編集後記	17



議会だより 北斗市



こんなことが決まりました

第4回定例会

令和5年第4回定例会は、12月5日から12日までの8日間の会期で開催され、一般質問のほか、令和5年度各会計補正予算、条例の一部改正などについて審議しました。

令和5年度 一般会計補正予算

8億9,612万1千円追加

原案可決

総額

241億5,957万6千円

令和5年度一般会計補正予算(第6号)にて2億7,392万2千円を追加
令和5年度一般会計補正予算(第7号)にて6億2,219万9千円を追加
総額を241億5,957万6千円とするものです。



令和6年度から導入される
市内中学校統一制服

●一般会計の主な内容

項目	補正額	補正の理由
子ども医療費	3,571万9千円 増額	インフルエンザ等の流行により子どもに対する医療費が増となったため
ひとり親家庭等福祉費	435万3千円 増額	
統一制服購入助成事業経費	1,329万9千円 追加	令和6年度から実施する市内中学校制服の統一に伴う購入費の助成のため
物価高騰等対策生活支援事業経費	6億1,863万 8千円追加	住民税非課税世帯への低所得世帯支援給付金、1月から3月までの3歳から5歳までの園児に係る主食費及び副食費の免除や第一子に係る給食費の免除等、物価高騰の影響を受けた市民や市内事業者に国の交付金等を活用し、支援を行うため

物価高騰等対策 生活支援事業経費

Q 住民税非課税世帯への支援給付金の基準と給付時期はいつになるか。

A 基準日は令和5年12月1日で、北斗市に住民登録がある住民税の均等割非課税世帯が対象ですが、他世帯の課税者の扶養に入っている方、被扶養者のみの世帯は対象となりません。
給付時期は2月中には支給できるように進めてまいりたい。

令和5年度 各会計補正予算

すべて原案可決

会計名(補正番号)	補正額	総額
国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	84万1千円追加	48億8,815万5千円
介護保健事業特別会計補正予算(第3号)	424万2千円追加	45億9,276万2千円
水道事業会計補正予算(第2号)〈収益的支出及び収入〉	15万4千円追加	8億8,902万6千円
下水道事業会計補正予算(第2号)〈収益的収入〉 (下水道使用料基本料金免除による減額分を一般会計から負担金として同額を増額計上しています。)	0千円	12億822万円

▼条 例

案 件	付 託	結 果
北斗市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正	総務常任委員会へ付託	原案可決
北斗市空家等の適切な管理に関する条例の一部改正	総務常任委員会へ付託	原案可決
北斗市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営の基準に関する条例の一部改正	文教厚生常任委員会へ付託	原案可決
北斗市国民健康保険税条例の一部改正	文教厚生常任委員会へ付託	原案可決
北斗市営住宅条例の一部改正	産業建設常任委員会へ付託	原案可決

☞11ページの「委員会活動をお知らせします」で詳細をご覧ください

▼そ の 他

案 件	付 託	結 果
定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結	総務常任委員会へ付託	原案可決

☞11ページの「委員会活動をお知らせします」で詳細をご覧ください

第3回臨時会

令和5年第3回臨時会は、11月10日に開催され、令和5年度一般会計補正予算について審議しました。

原案可決

会 計 名(補正番号)	補 正 額	総 額
一般会計補正予算 (第4号)	1,730万3千円追加	232億6,118万9千円

●一般会計の主な内容

項目	補正額	補正の理由
小学校施設改修事業経費	834万9千円追加	令和6年の夏に向けて、児童生徒の安全・安心な学習環境を整えるため、石別小学校、沖川小学校、茂辺地小・中学校、石別中学校、大野中学校の5校に冷房設備を設置するための実施設計費用として
中学校施設改修事業経費	895万4千円追加	

小学校施設改修事業経費及び中学校施設改修事業経費

Q 市内小・中学校15校のうち、この5校を選考した理由は。

A 各学校施設の状況や冷房設備を設置するための電気設備工事に当たり、既存の状況で設置できる学校、大規模な受電設備改修工事をせずに設置できる学校を選考しました。

Q すべての学校への設置予定時期は。

A 令和7年度中の設置を考えていますが、納品に時間を要している現状があるため、様々な暑さ対策をしながら出来るだけ早い時期に設置したいと考えています。



第4回臨時会

令和5年第4回臨時会は、11月28日に開催され、令和5年度各会計補正予算、条例の一部改正（4件）について審議しました。

令和5年度 各会計補正予算

すべて原案可決

会計名(補正番号)	補正額	総額
一般会計補正予算（第5号）	226万6千円追加	232億6,345万5千円
国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	32万円追加	48億8,731万4千円
介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	102万円減額	45億8,852万円
水道事業会計補正予算（第1号） 〈収益的支出〉	78万8千円減額	7億3,144万3千円
下水道事業会計補正予算（第1号） 〈収益的支出〉	49万2千円追加	11億7,655万6千円

●一般会計の主な内容

項目	補正額	補正の理由
職員給与費ほか	4,925万1千円追加	人事院勧告に伴い、職員及び会計年度職員の給与改定及び手当の引き上げを行うため
職員共済組合等負担金	5,050万円減額	定年が段階的に引き上げられ、退職者の発生は隔年となることから、北海道市町村職員退職手当組合への負担金率が1/2となるため

職員給与費

Q 職員の退職手当のために加入している北海道市町村職員退職手当組合に対して職員と事業所の負担割合はどのようになっているのか。

A 退職手当組合への負担金は事業者である市がすべて負担しています。

▼条 例

案 件	結 果
北斗市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 ○人事院勧告に伴い、議会議員の期末手当の支給月数の引き上げについて所要の改正を行おうとするもの	原案可決
北斗市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正 ○人事院勧告に伴い、特別職の期末手当の支給月数の引き上げについて所要の改正を行おうとするもの	原案可決
北斗市職員の給与に関する条例の一部改正 ○人事院勧告に伴い、北斗市職員の給料表水準、期末手当及び勤勉手当の支給月数の引き上げについて所要の改正を行おうとするもの	原案可決
北斗市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正 ○人事院勧告に伴い、北斗市一般職の任期付職員の給料表水準、期末手当の支給月数の引き上げについて所要の改正を行おうとするもの	原案可決



工藤 秀子 議員



録画映像

介護・保育に係る人材確保に関する件

問 令和6年度創設予定の介護職などの新規就労者及び継続就労者への給付事業の進捗状況は

答 市長
現在、近隣市町の事務レベルで給付対象者や給付条件などの詳細の調整をしている

問 第3回定例会前会の会派協議事項の中で、介護・保育分野の人材不足が喫緊の課題となっていることから、市単独事業として介護・保育分野の人材確保を目的に、新規就労者及び継続就労者への給付金事業を令和6年度に創設する予定と説明があり、大変力強い事業だと思えます。市の事業（案）の中には、創設に当たり、近隣市町と協力し合い、就労の定着と人口流出を防ぐため、事務レベルの協議・調整を進めているとありました。北斗市での事業の進捗状況と現状をお知らせください。

答 (市長) 国によると、全国の介護職員の必要数は、2025年で約32万人不足し、2040年には約69万人不足すると推計されています。

また、保育人材についても、全国の有効求人倍率は昨年10月時点で約2.5倍と高い水準で推移しており、人材不足が続いている現状で、本市においても、介護・保育分野の人材不足は喫緊の課題であることから、市内施設の人材確保を目的に、令和6年度から介護・保育分野の人材確保給付金事業を開始する予定です。

市の事業の進捗状況と現状に関しては、7月より、事業の創設に向けた事務レベルの協議を函館市、七飯町と進めており、現在、給付対象者、給付条件などの詳細についての調整を行っています。

加えて、令和6年4月から実施される制度として、早めに、新卒者等に関心が広がるよう、現在既に、制度の概要を市ホームページにて紹介しています。

さらに、函館市内の介護職・保育士の養成施設へは直接訪問し、進路相談担当者に制度概要を説明させていただき、札幌圏及び青森県の介護職・保育士の養成施設へは、進路相談担当者等へ電話にて制度概要を説明させていただいたほか、作成したチラシを送付させていただきました、制度の周知を図っています。

公園・緑地施設改修事業
及び安全・安心な公園維持に関する件

問 現在の公園遊具に関する維持・管理状況は

答 市長
専門業者へ遊具安全点検委託を発注し、年1回の定期点検を実施している

問 市民より緑地公園や小学校校庭の遊具に黄色いテープで「危険です、入ってはダメです」等の注意喚起の表示を見かけるがこれは、いつ使用できるようにするのかと尋ねられました。

安全・安心に利用できるように維持管理が進められていると思いますが、現在の公園・緑地等での遊具に関する維持・管理状況をお知らせください。

答 (市長) 本市では、市民が安全・安心に利用できるよう、遊具はもとよりフェンス、トイレなど主要施設の修繕又は更新計画である公園施設長寿命化計画に基づき、維持管理業務を実施しています。

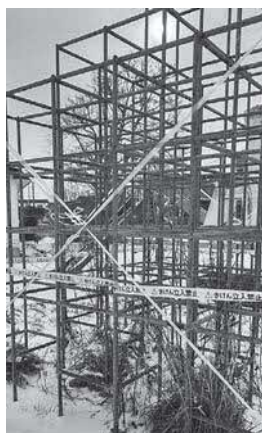
特に遊具に関しては、安全確保の必要性が高いことから、定期点検を年1回行うことと、点検結果や修繕内容を記録し、遊具の利用期間中、保存することが法令により義務付けられています。

本市においては、以前から、町内会に委託しています街区公園・緑地清掃業務における遊具点検報告と、担当職員による現地確認にて、遊具の日常点検を行っていました。平成30年度からは、さらに専門業者へ遊具安全点検委託を発注し、年1回の定期点検を実施しています。

点検をした結果の個々の遊具の修繕などについては、大部分は2、3年で利用可能な状態となっており、更新が必要と判断した場合は、国の事業の公園施設長寿命化対策支援事業を活用し、更新作業を実施しています。

また、部品交換などの修繕により使用可能となる、交付金対象外の遊具に関しては、長期間の使用禁止措置により利用者に不便をかけないよう、市単独事業である街区公園等遊具改修事業により修繕を実施しています。

今後も交付金事業の国からの配分額や工事費などの兼ね合いもありますが、可能な限り早急に修繕や更新を実施し、安全・安心に利用していただけるよう努めてまいります。



使用禁止の遊具



前田 治 議員



録画映像

介護保険制度に関する件

問 介護保険料の引き上げは行なわないでという高齢者の願いに応えては

答 保健福祉課長 引き上げについては抑制したいという考えです

一般質問

問 高齢者の暮らしは、食料品をはじめとする生活必需品の物価高騰、消費税10%負担、収入の頼みの綱である公的年金の実質減額等により、大変な状況が続いています。

高齢者をこれ以上苦しめないためにも、令和6年度からの第9期介護保険料の負担軽減を進めるべきと考えます。

現時点の介護給付費準備基金の積立額及び、令和5年度決算後の積立予想額についてお聞きします。

答 (市長) 現時点の介護給付費準備基金の積立額は、1億7千50万7千840円となっており、令和5年度決算後の積み立て予想額は約2億円となる見込みです。

問 高齢者にとって介護保険料の負担と

上げは行わないでほしいという思いが皆さんの共通した願いだと思うが、それに応えていただけるような検討をしているのかお知らせください。

答 (保健福祉課長) 介護事業計画策定の中で、実態調査を行っており、以前よりも生活が苦しくなったとの回答が増えていることから、介護保険料はできるだけ抑制したいという考えです。

介護給付費準備基金残額の推移

	年度末基金残額
H29年度末	2万4千円
H30年度末	1,143万1千円
R元年度末	3,439万4千円
R2年度末	8,721万1千円
R3年度末	1億3,429万7千円
R4年度末	1億7,050万8千円

出典：北斗市各会計決算書及び関係書類

空き家バンク制度に関する件

問 空き家バンク制度の成果及び課題への認識は

答 市長 空き家の解消及び移住促進に一定の効果があったものと考えています

問 市が実施している空き家バンク制度の活用状況は、総務常任委員会において説明があり、制度が開始された平成28年度以降、登録数が94件で、契約成立まで至ったのが68件、そのうち市外からの転入者が24件とのことでした。

空き家バンク制度の成果及び課題への市長の認識についてお聞きします。

答 (市長) 空き家バンク制度の成果及び課題への私の認識については、空き家の解消及び移住促進に一定の効果があつたものと考えています。

今後、よりこの制度を活用していただけるよう、引き続き空き家バンク物件仲介事業者と協力し、登録物件を充実させるなどの取り組みを実施してまいりたい。

問 自衛隊への名簿提出に関する件

問 自衛隊への名簿提出は、市町村の義務か

答 総務課長 義務とはなっていない

問 住民基本台帳法では、一定の要件を満たした場合のみ、住民基本台帳の住所・氏名・生年月日・性別の4情報が閲覧可能となっています。

しかし近年、自衛隊からの求めに応じて、名簿を自衛隊に差し出している自治

体が出てきているようですが、北斗市における状況についてお知らせください。

答 (市長) 自衛官及び自衛官候補生の募集の事務の一部に関しては、自衛隊法第97条の規定に基づく市町村の法定受託事務であり、また自衛隊法施行令第120条の規定により、防衛大臣は市町村長に対し、募集に関する必要な資料の提出を求めることができるかとされています。さらに、令和3年2月5日付で、防衛省と総務省から、住民基本台帳の一部の写しの国への提出は、自衛隊法及び自衛隊法施行令に基づく事務であるという通知があり、本市においては、令和3年から、自衛隊函館地方協力本部からの文書による依頼を受け、自衛官及び自衛官候補生の募集対象となる満18歳、満22歳住民の氏名、生年月日、性別、住所の4情報を住民基本台帳から抽出し、紙媒体の名簿として提供しています。

問 名簿提出自体は、市町村の義務か。

答 (総務課長) 義務とはなっていません。

問 個人のプライバシーを守るべき市町村が、本人の承諾なしに第三者に提出するということはあるのか。

答 (副市長) プライバシーの保護という観点に立った場合、周辺自治体の状況も確認しながら、何らかの適切な配慮を講じていく方向で検討していかねければならないと認識をしています。

一般質問



吉田 直樹 議員



録画映像

改正道路交通法による

自転車等の対応に関する件

問 自転車用ヘルメットの購入助成は考えているのか

答 市長
まずはヘルメット着用の周知徹底を図る必要がありますと考えています

問 自転車は、子どもから高齢者まで幅広い世代が利用する便利な乗り物ですが、道路交通法では軽車両に位置付けられており車の仲間です。

道路を走行するときは、車としての交通ルールを遵守しなければなりません。交通マナーを実践し、安全に乗られている人もいますが、ルールを無視した危険な運転やマナー違反をする方もおり、時には交通事故も発生しています。

国は令和5年4月から改正道路交通法を施行し、自転車を運転するすべての方がヘルメットをかぶることに努めなければならぬのはもちろんのこと、一定条件の下で2人乗りが認められている場合

同乗する人にもヘルメットをかぶらせるように、また、保護者等の方は児童や幼児が自転車を運転する際は、ヘルメットをかぶらせるように努めなければならないと規定されました。

そこで以下の点についてお伺いします。
(1)市内における過去3年間の交通事故発生件数及び死傷者数のうち、自転車に関わる事故発生件数と死傷者数について
(2)市内の小・中学校や高等学校、町内会等において、交通安全教室等の啓蒙活動は開催されているか。

また、開催されている場合、その回数と内容は。

(3)自転車用ヘルメットの購入助成などは考えているか。

答 (市長) 市では、交通安全運動を市の三大運動のひとつに位置付け、交通安全団体、町内会、老人クラブ、各学校などの協力をいただきながら、旗の波運動に代表される街頭啓発、交通安全教室をはじめとした啓蒙活動を実施しており、全市民が一丸となって交通事故の防止に取り組んでいるところです。

しかしながら、本年7月と11月には、七重浜地区において死亡交通事故が発生しており、路面状況が悪くなる冬場を迎える中、さらなる警戒が必要であると考えています。

(1)市内における交通事故発生件数及び死

傷者数のうち、自転車に関わるものについて、令和2年の交通事故件数及び死傷者数は、50件61名となっており、うち自転車に関わるものが5件5名となっています。

以下、同様に、令和3年は、57件62名で、うち自転車に関わるものが8件8名、令和4年は、61件79名で、うち自転車に関わるものが6件6名となっています。

(2)交通安全教室等の啓蒙活動については、交通安全の指導及び交通安全思想の普及啓発を図るため、本市では、総務課にて事務局を務める北斗市交通安全指導員会が組織されており、約30名の指導員が警察等の協力もいただきながら各種啓蒙活動に取り組んでいます。

ここ数年は、コロナ禍の影響により、啓蒙活動にも制約がありました。令和4年度の実績で申し上げますと、保育園・幼稚園では、DVDを用いた交通安全全ルールの説明や実際に道路に出て横断歩道の渡り方などを学ぶ交通安全教室を延べ8回、小・中学校では、自転車点検・自転車乗り方教室のメニューも追加した交通安全教室を延べ31回、春先に開催しています。

また、町内会等から依頼があった場合も適宜対応しています。

(3)自転車用ヘルメットの購入助成について、本年4月に改正道路交通法が施行さ

れ、自転車に乗る際のヘルメット着用について、これまで「13歳未満の子どもを対象に、保護者が着用させるよう努めなければならない」とされていたものが、年齢を問わず自転車に乗る全ての方への着用が努力義務化されました。

それを踏まえ、東京都では、市区町村が行うヘルメット購入助成事業に対し、都が財源の一部を補助する取り組みを実施しており、道内では単独で補助を開始した自治体もいくつかあることは承知していますが、市としては、まだまだ認知度が低いと思われるヘルメット着用の努力義務化について、まずは周知徹底を図ることが必要であると考えており、その中で、市民の皆様のニーズを把握できればと考えています。



自転車用ヘルメット

質 問



宮川 勇 議員



録画映像

当市の一次産業（農業）に関する件

問 ほ場の高温対策についてはどのようにお考えか

答 市長
高温対策に取り組んできた、九州地方の事例を参考に今後検討してまいります

問 農業者が消費者からさらなる信頼を得るには、安心・安全な農作物をつくることが重要であり、そのために市内の生産者、北斗市、北海道、国、JAの各関係機関が連携していくことが必要かと思えます。

以下の点についてお伺いします。

(1) 気候とほ場の関係について

ア 高温対策については、どのようにお考えか。

イ 1カ月分の雨量が1日で降ることがあるが、排水対策についてどのようにお考えか。

ウ 市として排水対策に対する補助を出す考えはあるのか。

(2) 農産品の管理について
北斗市で作付けの柱のひとつである「ネギ」ですが、市内を車で走って見渡すと元気のなさそうなネギが目立つことに心を痛めています。

本市においても、田から転作農産物を作付けするに当たっては、国からの交付金を充てていると思いますので、より良いものを作るよう生産者自身が品質管理をすべきと考えます。

つきましては、行政として指導をしてはどうかと考えますが、市の考えをお伺いします。

(3) 農業者に対する収入保険制度について
農業者自身に対する、けが、病気、気象災害などについても補償をしてくれる制度が5年ほど前からありますが、当市の農業者（青色申告者）の加入が少ない状況であり、一人でも多く加入することで生活の安全・安心、さらには市税の安定した見込みにつながると思っています。

つきましては、市で保険料の一部を補助することはできないものかお伺いします。

（市長）(1) 気候とほ場の関係についてのア 高温対策について、市では、この件を市内の農業関係機関及び生産団体とともに検討を進めるべき重要な課題として捉えており、北海道と同様、農業が盛んであり、これまでも高温対策に取り組んできた九州地方の事例を参考に、今後検討してまいります。

イ 排水対策について、近年は、線状降水帯の発生による局地的な豪雨が全国で頻発しており、本市においても過去には道路の冠水や農作物への被害などが発生した事例があります。

そのような中、農地における排水対策に関しては、農地内の明渠（めいきよ）や暗渠（あんきよ）整備が一定の効果があると考えられています。

その上で、ウの市として排水対策に対する補助を出す考えについて、市では、これまでも国の農地耕作条件改善事業を活用して暗渠排水を整備しており、同じく国費である多面的機能直接支払交付金は、水路の泥上げや補修、暗渠排水管の清掃など排水対策に関連する活動に充当することができま。

このように、排水対策として活用できる国の補助事業が既に整っているため、新たに市として補助をするという考えはありません。

(2) 農産品の管理について、転作田に作付けされた農作物への指導に関して市は、栽培知識にたけた農業のプロではありませんので、行政として指導できる立場にはありません。

ただし、助言ができる機関として、渡島農業改良普及センターが該当すると思



市内の長ネギほ場のようす

いますので、農業者から市へ相談があった場合には、これまでも当センターを紹介するなどの対応をとっています。今後も継続してまいります。

(3) 農業者に対する収入保険制度について、収入保険は全ての農作物を対象に自然災害による収量減少や価格低下などを含めた収入減少を広く補填する保険ですが、農業者が保険料や積立金等を支払って任意で加入するものであり、国からは50%〜75%の補助がされているため、現時点では本市として、さらに補助をするという考えはありません。

あくまでも個人の生命保険と同じように任意加入の保険制度ですので、窓口となる農業共済組合に相談をし、メリット、デメリットを見極めたうえで、農業者には加入するか否かの判断をしていただきたいと思います。

一般質問



日笠 朝子 議員



録画映像

北海道新幹線トンネル工事

掘削発生土に関する件

問 村山受入地のセレン浄化システムの稼働状況は

答 市長

鉄道・運輸機構より10月6日から本格稼働し、1年間程度推移等を監視するとの説明

問 北海道新幹線トンネル工事掘削土の村山受入地では、鉄道・運輸機構は、セレン濃度を基準値以下へ下げするために、

解決策として8月にセレン浄化システムを建設しましたが、システムの稼働状況等についてお知らせください。

答 (市長) 本システムは、セレン濃度の高い箇所の中水を汲み上げ、セレンを除去した上で、復水井戸又は地表への散

水により地下に水を戻すことにより、地下水のセレン濃度を低下させるものであり、鉄道・運輸機構からは10月6日から本格稼働し、開始後1年間程度は、セレン濃度の推移等を監視していく旨を説明されています。

かんがい用水の放水停止による

農作物への影響等に関する件

問 七飯発電所のかんがい放水設備の復旧の見通しは

答 市長

北電からは令和6年4月下旬までに新たな放流設備を新設するなどの説明

問 北海道電力七飯発電所のかんがい放水設備の復旧の見通しについてお知らせください。

答 (市長) 北海道電力からは、令和6年4月下旬までに新たなかんがい放流設備を新設すること、今回損傷したかんがい放流設備を有事の際のバックアップ設備として改修するという説明がありました。

北斗市職員の能力向上に関する件

問 職員の育成にどのような研修が行われているのか

答 市長

職員の意識向上や専門知識習得のため、研修への派遣や外部から講師を招いての研修を実施

問 第2次北斗市総合計画において、

「人事評価制度や各種研修事業などを通じて職員の能力向上と意識改革を図ることにより、創意工夫やチャレンジ精神にあふれる職員の育成を進めていかなければなりません。」とありますが、具体的にどのような研修が行われているのか、お知らせください。

答 (市長) 職員の意識向上や専門知識習得のため、渡島町村会主催の研修や市町村アカデミーなどの専門施設での研修へ派遣しています。また、外部から講師を招いての研修を実施しています。

イベント会場における

車椅子、簡易ベンチの設置に関する件

問 車いすやベンチの設置など障害のある方々にも配慮したイベント開催は

答 市長

主催者には安全安心な環境づくりに配慮し開催してほしい

問 北斗校回廊や北斗紅葉回廊など、すべてのイベントで障害のある方々への車椅子、簡易ベンチの設置などの配慮があると集客も増えていくと考えますが、市長の見解をお聞きます。

答 (市長) 観光協会や商工会等が主催と

なり、様々なイベントが開催されています。現在は、コロナ禍以前の運営方法でイベントが開催できるようになりましたので、主催者には再び一部のイベントで実施していた休憩用の簡易ベンチ等の設置を行い、高齢者や障害のある方々にも配慮した安全で安心な環境づくりや運営体制を整えたイベントを開催していただき、一人でも多くの方々が来場していただくことを願っています。

学校給食費の無償化に関する件

問 学校教育の一環で行われている給食の無償化に踏み切る考えはあるのか

答 教育次長

国における少子化対策の動向や本市の財政運営への影響を総合的に見極めて判断してまいります



市内小学校の学校給食



高村 智 議員



録画映像

除排雪に関する件

問 各事業所のオペレーター情報について、市との契約時に提出する書類は

答 市長 使用車両などを記載した作業従事者報告書や運転免許証などの提出を求めている

問 (1)道路事情に精通したオペレーターがいる業者から新規参入者として指名願が出た場合は、随意契約の対象となるのか。
(2)各事業所のオペレーターの情報について、契約時に北斗市へどのような書類を提出しているのかお知らせください。
答(市長) (1)新規事業者も選考の対象となります。
(2)市では、氏名、社員種別、連絡先、主な使用車両を記載した、作業従事者報告書の提出を求めている、添付書類として、運転に必要な免許証などの提出も併せて求めています。

子育てのしやすい

まちづくりに関する件

問 令和6年度にエアコンの設置がされない学校への対応は

答 教育長 移動式クーラーなどを活用し、令和7年度夏までには整備してまいりたい

問 市では、これまでに多くの子育て支援策をしましたが、過去2年間の合計特殊出生率は、人口の多い東京都とさほど変わらない数値で、人口比率では全国でも最低の東京都以下であると分析でき、この状況はコロナ禍云々と言いつく状況にはありません。
北斗市で産み育てたいという世帯が求める施策を積極的に長期計画ではなくスピーディーに行うべきと考えます。

以下について、市長の見解をお聞かせください。
(1)2年連続となる合計特殊出生率が近隣自治体よりも低い要因をどのように分析されているのか、お聞かせください。
(2)頑張る子どもたちが全道・全国大会に出場した場合に、一定の条件で北斗市は参加経費の補助をしています。

しかし、この条件ではどんなに頑張っても優勝を勝ち取っても補助が出ない大会があるのも事実です。

現在は、大会が多種多様となり、子どもたちの活躍の場が増えていることで、この条件を見直す時期にあると考えますが、今後の考え方をお聞かせください。
(3)来年度の中学一年生から制服を統一し、無償化となると新聞報道で知りました。進めるに当たっての課題はどのようなものだったのかお聞かせください。
(4)令和6年度にエアコンの設置がされない学校の対応についてお聞かせください。

答(市長) (1)残念ながら市の合計特殊出生率は、近年、低い数字となっており、その要因として、未婚化や晩婚、晩産化、若者の結婚や出産に対する価値観の変化、子育てにおける育児負担や経済的負担などが挙げられます。
市としては、これまで実施してきた子育て期における支援策に加え、結婚前の時期に関する支援策として、どのような事業が有効なのかについても、引き続き検討してまいりたい。

答(教育長) (2)スポーツ及び文化活動は本来、子どもたちの自主的、自発的な活動ですが、保護者の負担軽減を図るため参加経費等の全部または一部を助成しています。
今後、活動団体や競技種目が多様化する中、

対外競技等参加経費助成の在り方について、学校部活動の地域移行に関する競技も踏まえた中で見直しを検討しなければならぬものと考えています。
(3)人口動態や昨今の物価高騰などを総合的に勘案し、保護者の皆さまの経済的負担を軽減するため、基本部分の無償化をすべきものと判断したところです。
(4)令和6年度に整備できない学校は、移動式クーラーや扇風機などの活用、夏季休業日数の見直し、タブレットを活用した臨時休校の弾力運用も実施し、令和7年度の夏までに整備できるよう進めてまいりたい。

問 中学校に部活動がない競技や自分達で選択して市外のクラブチームで活動した場合の大会補助がないのはいかがか。
答(教育長) 補助が出なければスポーツをやらぬというふうにも聞こえました。が補助が出るのが当たり前という考え方を前提に置くことは少し違うと思います。ただ、学校での部活動もできなくなっている現状も考慮した補助金の在り方を考えてまいりたい。



現在、暑さ対策で使われているスポットクーラー



新関 一夫 議員



録画映像

高齢者介護に関する件

問 市内の特別養護老人ホームの経営状態は

答 市長
令和4年度は、市内の施設7カ所のうち5カ所が赤字経営

問 全国老人福祉施設協議会の調査によると、協議会に加入の特別養護老人ホーム1千600施設のうち、赤字経営だったのが、2021年度は43%、2022年度は62%で、2002年度の調査開始以来、初めて6割を超えたと報じています。

当市の特別養護老人ホームもおかれている状況は厳しいものがあると考えますが、直近の経営状態はどのようになっているのか、市で把握している中でお答えください。

また、その課題にどのように対処しようとしているのかをお知らせください。

答 (市長) 7カ所の特別養護老人ホーム及び地域密着型特別養護老人ホームのうち、令和3年度は3カ所、令和4年度は5カ所が赤字経営となり、赤字の補填に

は、法人内の基金等を活用したと伺っています。

市では、コロナ禍による新規入所者の制限、物価高や光熱費の上昇などが響き、赤字の法人が多いと分析しており、介護サービスを巡る経営環境は厳しさを増していると認識しています。

今後は、介護報酬改定の動向及び北海道の福祉施設等への物価高騰対策を注視した上で、対応を検討してまいりたい。

スポーツ施設・運動公園に関する件

問 格技場の整備を進めるべきと考えるが計画は

答 社会教育課長
現在の利用状況等も勘案しながら検討

問 運動公園リニューアルも含め、スポーツ施設に関し、以下お聞きします。
(1)リニューアル工事では、8つのブロックと周回コースの整備をホームページに掲載していますが、それぞれの予算額をお知らせください。

(2)総合体育館や他のスポーツ施設における今後の改修計画についてお聞きします。

答 (市長) (1)運動公園に関しては、遊びや健康づくり、また交流の場などとして幅広く活用できる公園を目指し、令

和4年度から令和7年度までの4年間でリニューアル工事を進めています。

(1)運動公園内の各施設の整備に要する予算

みどりの広場	9,200万円
親水広場	3億9,800万円
よちよち広場	1億1,800万円
いこいの広場	1億6,000万円
冒険広場	1億7,500万円
花見広場	9,300万円
エントランス広場	2億200万円
みんなの広場	4,200万円
周回コース	3億4,900万円
その他(上下水道施設、雨水排水施設)	8億6,900万円
合計	24億9,800万円

(出典：都市住宅課課内資料より)

答 (教育長) (2)屋内スポーツ施設の改修計画に関しては、利用状況や劣化状況などを総合的に勘案し、令和6年度には、

浜分体育センターのアリーナ床の改修やスポーツセンターのバスケットゴールの更新などを予定しており、令和7年度以降も、計画的に施設の改修を行い、適切な維持管理に努めてまいりたい。

問 柔道・空手・剣道などの専用施設が無いので格技場の整備を進めるべきと考えられるかがか。

答 (社会教育課長) 今後の計画については利用状況等も勘案し、検討してまいりたい。

町会で管理している

街灯の整備・改修に関する件

問 町会加入者だけが街灯整備費を負担することに關しての公平性は

答 市長
町会加入率の促進活動を支援し、街灯は電気料を全額補助などしている

問 町会で管理している街灯の整備・改修に關し、市はその総額の9割、7割を町会に対する補助として負担しています。しかし、諸物価の値上がりに伴いLED照明も値上がりし、各町会の負担も大きくなっていることや、さらには、町会加入率は下がり続けている中で、町会加入者だけが街灯整備費を負担していることに關し、平等・公平の観点からどのように考えているのかお知らせください。
答 (市長) 町会未加入者の公平性の観点から、市として町会が取り組む加入促進活動を支援しています。

町会で設置している街灯に關しては、電気料の全額補助、街灯施設設置補助金として施設の新設、改修費用の7割から9割を補助しているところであり、今後も市民の安全安心のための施設として支援してまいりたい。



委員会活動をお知らせします

総務

常任委員会

所管事務調査 『空き家バンクに関する調査』 =10月20日開催=

担当課長より、制度の概要、登録実績、空き家バンク利活用事業補助金などの説明を受け、質疑応答を行いました。

Q 空き家バンクの登録事業者と所有者の契約について、市は関与しないのか。

A 市は契約について関与していません。

第4回定例会中の審査 =12月7日開催=

定例会で付託された、条例の一部改正（2件）、協定の締結（1件）の審査を行いました。

◆ 北斗市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について

=原案可決とすべきものと決定=

令和6年2月1日から開始する印鑑登録証明書のコンビニ交付サービスに伴い、コンビニエンスストア等で印鑑登録証明書の交付を受けるために必要な規定を整備し、市の窓口で印鑑登録証を持参しなくてもマイナンバーカードを持参して、本人に限り印鑑登録証明書の交付を受けることを可能とすること及び印鑑登録証明書の性別欄の削除などの一部改正です。

Q 全国どこのコンビニでも利用可能なのか。

A マルチコピー機がある店舗であれば、全国どこでも利用可能です。

◆ 北斗市空家等の適切な管理に関する条例の一部改正について =原案可決とすべきものと決定=

空き家等の所有者は、当該空き家の適切な管理の責務に加え、市が実施する空き家に関する施策に協力する責務を規定すること及び特定空家等になるおそれのある空き家を管理不全空家等と認定し、特定空家に該当することとなることを防止するために、市が行う措置等について規定するための一部改正です。

Q 管理不全空家に認定された家屋は、住宅用地特例による固定資産税の軽減措置が適用されなくなるのか。

A 認定されたことで適用されなくなるのではなく、認定後、指導しても改善されずに悪化した場合は勧告し、勧告をされた場合は、固定資産税の軽減措置が適用されなくなります。

◆ 定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について =原案可決とすべきものと決定=

函館市と渡島、檜山管内の各市、町が相互に役割を分担し、連携を図りながら、住民が安心して暮らせる定住自立圏を形成するため、函館市との間で締結した「定住自立圏の形成に関する協定」の一部を変更しようとする協定の締結です。

Q 協定書中の医療従事者の確保を要するために安定的な医療提供体制の「維持を図る」の文言を「確保する」と改めた理由は。

A 医療介護の連携支援センター運営において、医療と介護の連携の推進を行う体制を確保していく意味合いを強めるということで文言を改めています。

○委員会視察研修 10月31日から11月2日まで、静岡県三島市、岩手県一関市において「防災対策」、「移住定住促進事業」について行政視察を行いました。



総務常任委員会のようす

文教厚生

常任委員会

所管事務調査 『中学校の部活動に関する調査』 =10月19日開催=

担当課長より、中学校の部活動の状況や部活動の地域移行などの説明を受け、質疑応答を行いました。

Q 部活動を地域移行するための今後の課題にある「地域移行が困難な部活動の対応」とは、どのような部活動なのか。

A 地域の受け皿となる指導者が確保できない部活動を想定しています。

第4回定例会中の審査 =12月8日開催=

定例会で付託された、条例の一部改正（2件）の審査を行いました。

◆ 北斗市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営の基準に関する条例の一部改正について =原案可決とすべきものと決定=

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準及び子ども・子育て支援法施行規則の一部が改正されたことによる引用条項のずれなどの改正を行うおとするための一部改正です。

Q 市内に認定こども園はいくつあるのか。

A 七重浜こども園と浜分こども園の2園です。

◆ 北斗市国民健康保険税条例の一部改正について =原案可決とすべきものと決定=

出産する予定または出産した被保険者に係る産前産後期間の所得割額及び均等割額について、単胎妊娠の場合は出産予定月の前月から出産予定月の翌々月まで、多胎妊娠の場合は、出産予定月の3カ月前から出産予定月の翌々月までの期間に係る分を減額するための一部改正です。

○委員会視察研修 11月7日から9日まで、茨城県つくば市、千葉県市川市において「部活動の地域移行」、「健康寿命日本一への取組み」について行政視察を行いました。



浜分こども園

産業建設

常任委員会

所管事務調査『ワイン振興に関する調査』 =10月23日開催=

担当課長より、市が行っているワイン産業への支援について、市内のワイン生産者などの説明を受け、現地調査の後、質疑応答を行いました。

Q 近隣の農家が栽培したブドウの提供を受けてワインを作る予定はあるか。

A 品種や栽培方法にもよりますが、大野農業高校で作っているナイアガラという品種が欲しいという生産者もいるので、地元で作ったブドウを今後受け入れる余地はあるかと思えます。

第4回定例会中の審査 =12月11日開催=

定例会で付託された、条例の一部改正（1件）の審査を行いました。

◆ 北斗市営住宅条例の一部改正について

=原案可決とすべきものと決定=

市営住宅中野通団地A棟及びB棟の高齢者世帯向け住宅に生活の手助けや助言等を行う目的で生活援助人を配置していますが、近年の介護サービスの充実により当初の目的が達成されたことから、令和5年度末をもって生活援助人を廃止するための一部改正です。

○委員会視察研修 10月30日から11月1日まで、静岡県伊豆の国市、岩手県紫波郡紫波町「オガール」において「ニューファーマーへの支援制度」、「循環型まちづくり」について行政視察を行いました。



ワイナリーの現地調査のようす

議会

運営委員会

・10月11日に委員会を開催し、議会だより（No.77）の監修についての協議を行いました。

・10月27日に委員会を開催し、第3回臨時会の議会運営（会期日程等）に関する協議を行い、会期を11月10日の1日間としました。

・11月20日に委員会を開催し、第4回臨時会の議会運営（会期日程等）に関する協議を行い、会期を11月28日の1日間としました。

・11月27日に委員会を開催し、第4回定例会の議会運営（会期日程等）について協議を行い、会期を12月5日から12月12日までの8日間としました。

・12月5日、6日に委員会を開催し、第4回定例会の議会運営（会期日程等）について協議しました。

・12月12日に議会ICT化の検討ワーキンググループ会議を開催し、今後の進め方について協議しました。



○委員会視察研修 11月14日から16日まで、静岡県菊川市、愛知県知立市において「議会報告会」、「政策討論会」、「議会改革の取り組み」、「議会ICT化」について行政視察を行いました。

議会の活性化等に関する調査特別委員会

=11月28日開催=

11月28日に委員会を開催し、検討項目及び今後の委員会の進め方についての協議を行いました。

その他の会議など（市議会）

■会派代表者会議

12月5日、北斗市役所で開かれ、令和6年度北海道市議会議長会道南支部議員研修会の開催などについて協議をしました。

■全員協議会

12月6日、北斗市役所で開かれ、閉会中における正副議長の公務活動、一部事務組合議会・広域連合議会の概要、常任委員会の所管事務調査及び特別委員会調査概要、議員視察研修について報告されました。



道南支部議員研修会のようす

■北海道市議会議長会道南支部議員研修会

10月12日、伊達市で開催され、17名の議員が参加しました。

一部事務組合・広域連合議会の動き

■南渡島消防事務組合議会

11月28日、令和5年第3回定例会が南渡島消防事務組合消防本部で開かれ、令和5年度一般会計補正予算、条例の一部改正（2件）が審議され、可決されました。

■南渡島衛生施設組合議会

10月4日、令和5年第2回定例会が南渡島衛生施設組合で開かれ、規約の変更協議（1件）、令和4年度一般会計決算認定が審議され、可決・認定されました。

■函館湾流域下水道事務組合議会

10月25日から27日まで大阪市下水道科学館（大阪市）、中央水みらいセンター（茨木市）において、下水道事業のPRについて及び太陽光発電システム、下水道汚泥の建設資材化について視察を行いました。

11月27日、令和5年第2回定例会が函館市役所で開かれ、議席の一部変更及び指定、令和5年度一般会計補正予算、条例の改正（1件）、公平委員の選任同意、令和4年度一般会計決算認定、令和4年度資金不足比率の報告が審議され、可決・認定等されました。

■函館圏公立大学広域連合議会

11月27日、令和5年第2回定例会が函館市役所で開かれ、令和5年度一般会計補正予算、公平委員の選任同意、令和4年度一般会計決算認定が審議され、可決・認定等されました。

■渡島廃棄物処理広域連合議会

10月30日、令和5年第2回定例会が渡島廃棄物処理広域連合で開かれ、議席の指定、議会運営委員の選任、副広域連合長の選任同意、令和5年度一般会計補正予算、規約の変更（1件）、令和4年度一般会計決算認定が審議され、可決・認定等されました。

議会日誌 (令和5年10月1日～令和5年12月31日)

10月4日	南渡島衛生施設組合議会定例会(組合議員)	11月16日～17日	例月出納検査(監査委員議員)
5日	道南地区森林・林業・林産業活性化推進議員連盟連絡会現地研修会「木古内町」	20日	議会運営委員会
11日	議会運営委員会		北海道後期高齢者医療広域連合議会定例会【札幌市】(議長)
12日	北海道市議会議長会道南支部議員研修会『伊達市』(正副議長ほか議員)	27日	議会運営委員会
15日	北斗市森林・林業・林産業活性化議員連盟植樹『きじひき高原』		函館湾流域下水道事務組合議会定例会(組合議員)
16日	渡島・檜山管内市町議会議員研修会(議員)		函館圏公立大学広域連合議会定例会(連合議員)
17日	北海道市議会議長会正副会長会議・役員会『富良野市』(議長)	28日	北斗市議会第4回臨時会本会議
17～18日	例月出納検査(監査委員議員)		議会の活性化等に関する調査特別委員会
19日	文教厚生常任委員会		南渡島消防事務組合議会定例会(組合議員)
20日	総務常任委員会	12月5日	北斗市議会第4回定例会本会議(第1日目)
23日	産業建設常任委員会		会派代表者会議
25～26日	全国市議会議長会研究フォーラムin北九州【福岡県北九州市】(議長)		議会運営委員会
25～27日	函館湾流域下水道事務組合視察研修【大阪府大阪市ほか】(組合議員)	6日	定例会本会議(第2日目)
27日	議会運営委員会		全員協議会
30日	渡島廃棄物処理広域連合議会「議会運営委員会」(議長、議会運営委員)		議会運営委員会
	渡島廃棄物処理広域連合議会「全員協議会」(議長、連合議員)	7日	総務常任委員会
	渡島廃棄物処理広域連合議会定例会(議長、連合議員)		北斗市商工観光振興議員連盟と北斗市商工会役員との懇談会【函館市】
10月30日～11月1日	産業建設常任委員会行政視察【静岡県伊豆の国市ほか】	8日	文教厚生常任委員会
10月31日～11月2日	総務常任委員会行政視察【岩手県一関市ほか】	11日	産業建設常任委員会
11月7日～9日	文教厚生常任委員会行政視察【茨城県つくば市ほか】	12日	定例会本会議(第3日目)
8日	北海道市議会議長会中央実行運動【東京都】(議長)		議会ICT化の検討ワーキンググループ会議
9日	全国市議会議長会第233回理事会・第115回評議員会合同会議【東京都】(議長)	18日	北海道市町村職員退職手当組合議会「運営委員会」【札幌市】(議長)
10日	北斗市議会第3回臨時会本会議	20日	第6回子ども議会
14～16日	議会運営委員会行政視察【愛知県知立市ほか】	21～22日	例月出納検査(監査委員議員)
14～15日	定期監査(監査委員議員)		

令和5年10月15日、北斗市森林・林業・林産業活性化議員連盟が、きじひき高原にエゾヤマザクラ2本を植樹しました。



他の市議会等からの行政視察状況

- ◇10月11日 千葉県館山市議会(委員会) ・公共交通について
- ◇11月1日 千葉県佐倉市議会(会派) ・シティプロモーションについて

＝ 議会開催予定 ＝

第1回北斗市議会定例会は3月を予定しています。
傍聴を希望する方は、市役所3階本会議場傍聴席までお越しください。



令和5年1月～令和5年12月 定例会・臨時会出席状況一覧表

令和5年5月1日より第6期（令和5年4月30日で第5期議会議員の任期満了）

○は出席 ×は欠席 △は遅刻、早退 \は出席不要 公は議会として欠席することが妥当と認めた欠席

区分 氏名	第1回定例会										第1回臨時会	区分 氏名	第2回定例会			第3回定例会					第4回定例会			臨時会			
	本会議			予算審査特別委員会					第2回	第3回			第4回	本会議			本会議		第2回	第3回	第4回						
	1	2	3	1	2	3	4	5						1	2	3	1	2				3	4	5	1	2	3
中井光幸	○	○	○								○	白戸昭司	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○	○
白戸昭司	○	○	○								○	白石勝士	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
仲村千鶴子	○	○	○								○	玉森大樹	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○	○
渡野辺秀雄	○	○	○								○	吉田直樹	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
前田治	○	○	○								○	伊藤洋平	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
伊藤洋平	○	○	○								○	佐々木亮	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
佐々木亮	○	○	○								○	日笠朝子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高村智	○	○	○								○	前田治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新関一夫	○	○	○								○	寺澤十郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
花巻徹	○	○	○								○	中井光幸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
寺澤十郎	○	○	○								○	仲村千鶴子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
吉田直樹	○	○	○								○	栃木正則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
玉森大樹	○	○	○								○	工藤秀子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
栃木正則	○	○	○								○	高村智	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
工藤秀子	○	○	○								○	宮川勇	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高田茂	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	山本正宏	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
小泉征男	○	○	○								○	水上務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
白石勝士	○	○	○								○	秋田厚也	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山本正宏	○	○	○								○	坂見英幸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水上務	○	○	×	○	×	×	×	×	○	○	○	新関一夫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
秋田厚也	○	○	○								○																
坂見英幸	○	○	○								○																

令和5年1月～令和5年12月 各委員会出席状況一覧表

○は出席 ×は欠席 △は遅刻、早退 \は出席不要 公は議会として欠席することが妥当と認めた欠席

◎議会運営委員会

氏名	回	1	2	3	4	氏名	回	5	6	7	8	9	10	氏名	回	11	12	13	14	15	16
秋田厚也	○	○	○	○	○	秋田厚也	○	○	○	○	○	○	秋田厚也	○	○	○	○	○	○	○	
寺澤十郎	○	○	○	○	○	山本正宏	○	○	○	○	○	○	山本正宏	○	○	○	○	○	○	○	
渡野辺秀雄	○	○	○	○	○	吉田直樹	○	○	○	○	○	○	吉田直樹	○	×	○	○	○	○	○	
高村智	○	○	○	○	○	白石勝士	○	○	○	○	○	○	前田治	○	○	○	○	○	○	○	
新関一夫	○	○	○	○	○	仲村千鶴子	○	○	○	○	○	○	白石勝士	○	○	○	○	○	○	○	
玉森大樹	○	○	○	○	○	栃木正則	○	○	○	○	○	○	仲村千鶴子	○	○	○	○	○	○	○	
工藤秀子	○	○	○	○	○	工藤秀子	○	○	○	○	○	○	栃木正則	○	○	○	○	○	○	○	
山本正宏	○	○	○	○	○	高村智	○	○	○	○	○	○	工藤秀子	○	○	○	○	○	○	○	
白戸昭司	○	○	○	○	○								高村智	○	×	○	○	○	○	○	

※委員のほか、議長が出席しています。



◎総務常任委員会

氏名	回	1	氏名	回	2	3	4	5	6	7
山本正宏	○		仲村千鶴子	○	○	○	○	○	○	○
高田茂	○		栃木正則	○	○	○	○	○	○	○
前田治	○		前田治	○	○	○	○	○	○	○
吉田直樹	○		中井光幸	○	○	○	○	○	○	○
栃木正則	○		宮川勇	○	×	○	○	○	○	○
白石勝士	○		水上務	○	○	○	○	○	○	○
白戸昭司	○		秋田厚也	○	○	○	○	○	○	○

◎文教厚生常任委員会

氏名	回	1	2	氏名	回	3	4	5	6	7
新関一夫	○	○		佐々木亮	○	○	○	○	○	○
工藤秀子	○	○		工藤秀子	○	○	○	○	○	○
仲村千鶴子	○	○		玉森大樹	○	○	○	○	○	○
伊藤洋平	○	○		白石勝士	○	○	○	○	○	○
佐々木亮	○	○		山本正宏	○	○	○	○	○	○
高村智	○	○		新関一夫	○	×	○	○	○	○
花巻徹	○	×								

◎産業建設常任委員会

氏名	回	1	氏名	回	2	3	4	5	6
玉森大樹	○		高村智	○	○	○	○	○	○
渡野辺秀雄	○		吉田直樹	○	○	○	○	○	○
寺澤十郎	○		伊藤洋平	○	○	○	○	○	○
小泉征男	○		日笠朝子	○	○	○	○	○	○
水上務	×		寺澤十郎	○	○	○	○	○	○
秋田厚也	○		坂見英幸	○	○	○	○	○	○
坂見英幸	○								



◎北海道新幹線トンネル工事に伴う掘削発生土に関する調査特別委員会

氏名	回	20	氏名	回	1	2
白戸昭司	○		白石勝士	○	○	
山本正宏	○		山本正宏	○	○	
渡野辺秀雄	○		吉田直樹	○	○	
前田治	○		伊藤洋平	○	○	
新関一夫	○		日笠朝子	○	○	
玉森大樹	○		仲村千鶴子	○	○	
工藤秀子	○		工藤秀子	○	○	
小泉征男	○		高村智	○	○	
白石勝士	○		秋田厚也	○	○	
秋田厚也	○					

※委員のほか、議長が出席しています。

◎議会の活性化等に関する調査特別委員会

氏名	回	1	2
白石勝士	○	○	
工藤秀子	○	○	
吉田直樹	○	○	
佐々木亮	○	○	
前田治	○	○	
仲村千鶴子	○	○	
高村智	○	○	
山本正宏	○	○	
秋田厚也	○	○	

※委員のほか、議長が出席しています。

◎議会ICT化に関する調査特別委員会

氏名	回	3	4	5
高村智	○	○	○	
栃木正則	○	○	○	
伊藤洋平	○	○	○	
佐々木亮	○	○	○	
吉田直樹	○	×	○	
玉森大樹	○	○	○	
白石勝士	○	○	○	

※委員のほか、議長が出席しています。
 ※所期の目的が達成されたことから令和5年3月3日をもって調査研究を終了しています。

議会の模様がインターネットでご覧いただけます。

- 北斗市議会ホームページの「議会映像」→「市議会インターネット中継」をクリックすると、視聴方法の選択画面（「ライブ中継を見る」・「録画映像を見る」）に進みます。

<http://www.city.hokuto.hokkaido.jp/docs/1987.html>

北斗市議会

検索

- 市役所や総合分庁舎などでも、議会中継の様子が設置モニターでご覧になれます。

【ご覧いただける場所】・市役所本庁舎・総合分庁舎・七重浜支所、茂辺地支所



～将来を担う子どもたちからの問いかけ～

第6回北斗市子ども議会



令和5年12月20日、第6回北斗市子ども議会が市議会議場において、市内の小学6年生から高校3年生までの子ども議員と市長をはじめとする説明員の出席のもと開催されました。

浜分中学校の四竈利佳子議長の開会宣告のあと、実際の市議会本会議さながらに、北斗市の将来に関する提案や市政運営について、10人が一般質問を行いました。

【子ども議員からの質問事項】

- ・長谷部 豊議員（大野中学校）
「通学路に関する件について」
- ・小川 禪匠議員（石別小学校）
「きれいな北斗の海を残したい件について」
- ・犬島 蒼空議員（谷川小学校）
「楽しく遊べる公園づくりに関する件について」
- ・梅本 瑞生議員（上磯高等学校）
「災害時の高齢者等の避難手段に関する件について」
- ・金澤 由峻議員（茂辺地中学校）
「特認校通学のためのスクールバスに関する件について」
- ・川内谷 咲陽議員（北斗高等支援学校）
「北斗市の特産品をより多く提供する件について」
- ・堀内 心愛議員（秋野小学校）
「食へのことは生きること」への取組みに関する件について」
- ・山下 史玖翔議員（市渡小学校）
「北斗の自然を守る取組みに関する件について」
- ・佐藤 煌大議員（上磯中学校）
「北斗市の公園・スポーツ施設に関する件について」
- ・金谷 柚芽議員（久根別小学校）
「歩道橋に関する件について」

編集後記

▼市民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。
昨年、コロナ禍での新年を迎えましたが、5月に位置づけが2類から5類に移行したことにより、年末はいつもの生活が取り戻せるかと思ったところ、インフルエンザの流行でまだまだ気を引き締めての生活になりそうです。
▼令和5年12月議会は、12月5日から12日までの会期で開催され、7名の議員から一般質問の通告があり、議論を交わしました。
また、令和5年度の各会計補正予算が審議され、市内中学生の制服が統一されることへの購入費補助、物価高騰等対策生活支援事業では、低所得世帯支援、肥料価格高騰対策支援、漁業燃油高騰対策支援、保育所等給食費保護者負担軽減、上下水道事業等対策など、市民の生活に対する補正予算が組まれました。
▼昨年4月の市議会議員選挙は、無投票での当選となりましたが、議席をいただいた以上は、責任の重さを感じ、市民のために議会活動にまい進してまいります。
そして、市民の皆さまが議会に関心を持っていただけるよう私たち議員は、市民の声を市政に届けられるよう様々な勉強をし、議会の情報を発信することで、次期は若人が議員選挙に挑戦したいと思ってもらえるよう頑張ります。
▼本年は平和で穏やかな災害のない年となるよう願っています。

（編集委員 工藤 秀子）

☆市議会だよりをご覧くださいありがとうございます。皆様のご意見感想をお聞かせください。
『☎ 73-3111 FAX 73-6970』『メールアドレス gikai@city.hokuto.hokkaido.jp』

印刷／朝日印刷